

II. 研修プログラム

2025年度 NMH高齢者ケア院内認定プログラム

NO	カテゴリ	科目名	単元	講師	日程	時間	講義の目的
		オリエンテーション		菅野	2025年 10/25 (土)	9:00-9:20	院内認定コース内容とプログラムの概要、受講時のルール等の説明
1	高齢者	加齢による心身の変化	講義 演習	國生・瀬藤		9:20-12:00	高齢者のからだの特性を理解することができる せん妄を理解し予防と対応について考えることができる
2	認知症 ケア	認知症の人のアセスメント① ～真のニーズの導き方～	講義 演習	國生 白川・瀬藤		13:00-16:00	ニーズを引き出すツールと活用方法が理解できる
3	認知症 ケア	認知症の人のアセスメント② ～具体策の導き方～	講義 演習	國生 白川・窪田 瀬藤	11/15 (土)	9:00-12:00	環境調整・コミュニケーション・評価の視点を知り活用することができる
4		認知症の人のアセスメント③ ～事例検討～	講義 演習	國生 白川・窪田 瀬藤		13:00-16:00	現場から持ち寄った事例を、①②の知識を用いてひも解き実践につなげることができる
5	褥瘡	超高齢化社会における 褥瘡管理Update ～アセスメント・予防編～	講義 演習	土屋	12/13 (土)	9:00-12:00	褥瘡ハイリスク者に対する褥瘡予防ケアに関する知識・技術を得る。 また、自らが褥瘡予防ケアを実践・体験し理解を深めることで、褥瘡ハイリスク者の褥瘡を 予防する
6		超高齢化社会における 褥瘡管理Update ～治療編～	講義 演習			13:00-16:00	褥瘡の評価・治療に重要な「創傷環境調整」「創傷衛生」「DESIGN-R2020」等、最新 の話題を共有する。また、DESIGN-R2020を活用した演習を通じ、創の評価と褥瘡ケア の醍醐味を味わう
7	神経内科	神経内科疾患の病態の理解と予後	講義 演習	中村医師	2026年 1/24 (土)	9:00-12:00	進行性の神経内科疾患の病態と治療、進行過程を知り看護の役割を理解することができる
8		神経内科疾患のステージに 合わせた看護	講義 演習	藤田(智)		13:00-16:00	神経内科疾患のステージに合わせた症状と患者の困りごとを知り、事例を通して先手の看護 を創造することができる
9	摂食嚥下	食べることをつなげるケアをみんなで考 えよう！	講義 演習	田之上 松澤	2/7 (土)	9:00-12:00	①事例について適切に摂食嚥下能力をアセスメントすることができる。 ②事例についてケアの方向性を導くことができ、多職種との情報共有や調整方法がわかる
10		明日からすぐ役立つ 「安全安心な食事介助のポイント」	講義 演習	櫻井ST		13:00-15:00	高齢者全員が嚥下障害であると認識し、安全安心な食事介助を体験する。また認知症の タイプ別の特徴と対応がわかる
		明日からすぐ役立つ口腔・栄養・リハ ビリテーション～連携の重要性	講義 症例検 討	安田・阿部 牧野 管理栄養士		15:00-17:00	低栄養による摂食嚥下障害及びサルコペニアによる摂食嚥下障害を知り、改善すべきか、改 善できる栄養状態なのか、栄養推論を理解をする
11	排泄ケア	LUTS(下部尿路障害)を有する高齢 者への包括的排尿ケア	講義 演習	土屋	3/14 (土)	9:00-12:00	排尿障害に関する基礎知識を得た上で、演習を通じ、LUTSを有する高齢者特有の排尿 アセスメント・ケアについて学ぶ
12		超高齢化社会をむかえた 便秘ケア ～便秘異常症ガイドライン2023を活 用した最新の知識とケア～	講義 演習	土屋		13:00-16:00	排便障害に関する基礎知識を得た上で、便秘異常症ガイドライン2023を活用した演習を 通じ、高齢者特有の排便アセスメント・ケアについて学ぶ
13	エンドオブ ライフ ケア	ACPの理解と実践 ～「その人」の価値観・人生観を 尊重したACPとは～	講義 演習	松本	4/11 (土)	9:00-12:00	その人らしさを支えるACPIについて理解し、エンドオブライフケアの視点を学ぶ
14		症状コントロールのための アセスメント	講義 演習	松本		13:00-16:00	苦痛による身体症状・精神症状を理解し、アセスメント及び基本的な症状緩和につなげられ る
15	感染管理	感染対策の基本とシミュレーション	講義 演習	齋藤	5/16 (土)	9:00-12:00	基本を正しく理解し根拠に基づいた実践可能な対策を考えることができる
16	排泄 & 感染管理	オムツマスター & ベストプラクティス (漏れないあて方の実践)	講義 演習	土屋		13:00-16:00	・オムツの基礎について理解した上で、皮膚障害・漏れに対するオムツの当て方応用編につ いて学ぶ ・日々の排泄ケアにおけるベストプラクティスを実践できる
17	倫理	意思決定プロセスの理解と実践	講義 演習	菅野 中村(か)	6/13 (土)	9:00-12:00	意思決定プロセスについて、倫理的葛藤が生じる背景を理解した上で4分割法を活用し方 向性を検討することができる
18	在宅	「地域で暮らす」を支える 継続看護	講義 演習	御家瀬		13:00-16:00	対象者が地域で暮らし続けるために、病院看護師として必要な視点や 支援方法が理解できる
		オリエンテーション		菅野		16:00-16:10	プログラム終了から認定までの流れとスケジュールを説明する

..... 6月～9月 実践期間

認定審査	修了試験	筆記	菅野 中野	9/19 (土)	9:00-11:00	各科目の統合テスト(筆記)で、知識の確認、認定審査を行う ※「実践レポート」の提出期限は9月15日
認定	認定書交付	会議室 5	講義関係者	10/22 (水)	9:00	病院長より高齢者ケア院内認定の認定証が授与される